

新講座スタート！

知って楽しい！ クラシック音楽講座

モーツァルトやベートーヴェンなど多くの有名な作曲家たちは、どのような世界で、どのような人々と出会い、音楽を生み出してきたのでしょうか。

この講座では、作曲家たちが生きた時代について学び、音に隠された裏事情を深掘りすることで、クラシックコンサートの新たな楽しみ方を発見します。

第1回「南国の風、はたちの調べ」

～神戸市室内管弦楽団 第172回定期演奏会「イタリア紀行」関連企画～

クラシック音楽にあつて、イタリアは尽きせぬメロディの宝庫。なにより北国ドイツにとっては陽光あふれる楽園でした。そんな南国の風は、自立を決意した二十歳のシューベルトに強く吹きつけます。ウィーンに巻き起こったロッシェニ旋風こそ、交響曲6番（1817年）の原動力に他なりません。さらに偶然ですが、前年は「夏のない年」といわれる寒波にヨーロッパじゅうが震えていました。こうして灰色の世界に芽吹いていった青年作曲家の“あこがれ”の調べを、日記や図像とともにゆっくり味わいましょう。

4/12（日）14:00～15:30

神戸市立中央区文化センター
多目的ルーム（1階）

【講師】堀 朋平

（音楽学者・住友生命いずみホール音楽アドバイザー）

〈受講料〉

一般 1,200 円（税込）

神戸市室内管弦楽団 第172回定期演奏会「イタリア紀行」の
チケットをお持ちの方 500 円（税込）

〈お申込み・お問い合わせ〉

神戸市立中央区文化センター

078-381-7899（受付時間 9:00～17:00）

〈WEB 申込み〉

<https://forms.gle/pVt4aRi3nwxMUtsm6>

2/14（土）
受付開始！



堀 朋平 Tomohei Hori

住友生命いずみホール音楽アドバイザー、九州大学・国立音楽大学非常勤講師。東京大学大学院博士後期課程修了、博士（文学）。アーティストや他ジャンルの知と交わる“やわらかな”音楽研究を志している。主著『わが友、シューベルト』（アルテスパブリッシング、2023）で令和5年度芸術選奨（評論部門）受賞。共著に『バッハ キーワード事典』（春秋社、2012）、共訳書にボンズ『絶対音楽——その理念史』（春秋社、近刊）など。

第172回定期演奏会「イタリア紀行」

5/16（土）15:00 開演

神戸文化ホール 大ホール

指揮：鈴木秀美

チェロ：タマーシュ・ヴァルガ



神戸市立中央区文化センター

〒650-0031 神戸市中央区東町115番地

JR・阪急・阪神・市営地下鉄西神・山手線「三宮駅」から徒歩6分

※定員 80 名 ※受講料は当日会場でのお支払いとなります。（現金のみ）

【主催】神戸市立中央区文化センター、（公財）神戸市民文化振興財団